

～サポマガ 2010 年 10 月号より～

★

☆ « 『秋の情報セミナー2011』 開催のご案内 »

11 月より、教育開発出版(株)主催の『秋の情報セミナー2011』が全国 26 会場で開催されます。各会場にはもちろん eトレコーナーも設置されます。eトレ7の操作方法や活用法、また eトレ運用のご相談なども承ります。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

10 月下旬にご案内をお届けいたします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

★

☆ « 塾運営お役立ちコラム♪ »

■ 定期テスト前、思い切って演習時間を増やしてみませんか ■

2 学期が始まってあっという間に 1 か月が過ぎてしまいました。さあ、また定期テストの時期がやってきます。

塾の評価基準は様々ですが、やはりなんといっても、通ってきている生徒たちが定期テストで好結果を残すということが、地域での大きな評価につながることは言うまでもありません。

先生方もテスト前ともなれば、いつもに増して張り切って情熱溢れる授業を行っていることと思います。

しかし、定期テストの得点アップに向けて、本当に効果の上がる指導とは何でしょうか。

それはもしかすると授業ではなくて、問題演習かもしれません。普段一生懸命授業をされている先生であれば、生徒たちに良い点を取らせるために、あれも教えたい、これももう一度確認させておきたいという気持ちが必ずあります。

テストというのはスポーツで言えば試合のようなものです。サッカーでもワールドカップ本番前は、強い相手とたくさんの練習試合をこなして本番に臨みます。練習試合なしでコーチがあれこれ指導だけしていても、決して良い結果は出せないでしょう。

とすれば定期テストで生徒たちに良い結果を出させるためには、あえて授業の時間を削ってでも、プリント演習の時間を増やした方が結果に結びつきやすいのではないのでしょうか。

もちろん生徒によっても状況は異なると思います。しかし思い切って授業時間を減らして eトレ演習の時間を増やしてみる、というのも 1 つの選択肢としてご検討されるのはいかがでしょうか。

新しい eトレ7の学習計画機能を使えば、定期テストの対策演習も手間をかけずに効率よく行うことができます。定期テストで生徒たちが良い結果を残せるよう、ぜひ eトレを目一杯ご活用ください。

～サポマガ 2010年9月号より～

★

☆ 1 « eトレ&eジャッジ最新情報 »

eトレ最新情報 ▽『eトレ7』ついに登場！

☆★

■『eトレ7』へアップグレード！サービスパック51 リリース■

今回のサービスパック51では、定期的なアップデートに加え、お使いのeトレが『eトレ7』にアップグレードします！

これまでの使用感そのままに、便利機能の追加や一層の操作性の向上など、プログラムが大幅に改良されます！

さらに、中学英語・数学「入門」編、移行措置対応単元の追加など、データベースもますます充実します！

サービスパック51(CD版)は、9月下旬までにすべてのユーザー様へお届けいたします。

Web サービスパックをご登録のユーザー様は、CDのお届けはございません。eトレホームページにご用意でき次第、別途メールにてご案内いたします。

★★サービスパック51 更新内容★★

◆◇ 『eトレ7』にアップグレード！さらに便利に使いやすく大改良！ ◇◇

▽1. 生徒名入りのプリントを一括印刷▽

渡したいプリントと生徒にチェックを入れるだけで、生徒名入りのプリントが一括印刷できるようになります。eトレプリントが宿題としても活躍します。

▽2. 渡したプリントの得点管理もおまかせ▽

渡したプリントのリストを使って得点を簡単に入力、管理できます。入力した得点は、もちろん学習記録表にも反映されます。

▽3. 成績を見ながら問題選択▽

問題選択の画面で、成績を参照しながらプリントを選ぶことができます。また、学習済みのプリントは色がついて示されます。

▽4. たくさんの学習計画をしっかり整理▽

学習計画(テンプレート)を、学年や科目で分類・登録できるようになりました。学習計画をたくさん登録するときなど、整理できて探すのも簡単

です。

▽5. 出席管理もeトレで▽

生徒の出席管理ができるようになりました。
学習中の生徒をもとに、出席簿を作成。出席・欠席・遅刻にチェックを入れて保存することができます。

◆◇ データベースもますます充実！ ◆◇

▽1. 中学英語・数学『入門』編追加 第2弾▽

サービスパック51からの先行リリースとして8月上旬にeトレホームページにアップされた英語・数学『入門』編が、中学ユニットをご契約のユーザー様へサービスパック51にて配布されます。

1学期の学習でつまづいてしまった1年生、半年後に入試を控え不安を抱える3年生にとって、基礎の基礎から学習できる『入門』編は最適です。

また、学年トップを目指すような生徒さんには、学校の先取り学習として取り組ませるのもおすすめです。

さまざまな用途にお使いいただける『入門』編を、ぜひご活用ください！

▽2. 小学算数・中学数学 移行措置対応単元 追加▽

■小学算数 移行措置対応単元

3年「□を使った式」、5年「角柱と円柱の見取図とてん開図」など、約10単元が追加されます。

■中学数学 移行措置対応単元

3年「相似な図形の面積比」、「相似な立体の表面積比・体積比」の2単元が追加されます。

～サポマガ 2010年8月号より～

★

☆ « 塾運営お役立ちコラム♪ » ▽夏期講習生囲い込み作戦 No.2

■夏期講習生囲い込み作戦！No.2■

先月号のサポマガでは、夏期講習生の囲い込み作戦についてご提案しましたが、今月は囲い込み作戦 No.2として、講習会中の配布物について考えてみましょう。

1. 『教室便り・夏期講習スペシャル版』を作りましょう。

夏期講習期間は、特に先生方にとって忙しく、体力的にもとてもきつい時期かと思えます。しかし、生徒や保護者の気持ちをつかむ教室運営のためには、授業以外にも頑張っていたいただきたいことがあります。

それが、夏期講習生を意識した『教室便り』の作成です。

講習会で初めて塾に入った生徒にとって、短い講習期間でその塾の雰囲気や先生たちになじむのは、なかなか大変です。もちろん保護者にとっても、その点が一番の

心配ごと。そこで『教室便り』の出番です。

夏期講習スペシャル版として教室便りを作成し、そこに講習生の頑張っている様子をできるだけ具体的に載せてはいかがでしょうか。たとえば「講習会から参加したA君が単語テストですごくいい点をとった」とか、「B君はとてもいい姿勢で先生の話の聞いている」などと、とにかく講習会から参加した生徒のことをたくさん載せることが重要です。

雰囲気伝わるように講習会の授業の様子を写真にとって載せるのもいいでしょう。

自分のことが教室便りに載ることで、生徒は自然にその塾への帰属意識を持ちやすくなります。もちろん、その教室便りを読んだ保護者も決して悪い気はしないはずですよ。

2. 講習会生の保護者へのお手紙も効果的です。

塾や学校の先生に保護者が期待することのひとつに、『自分の子どものことを気にして欲しい』ということがあります。どんなに教え方が上手でも、自分の子どもを気にかけてくれない先生は、その親にとって良い先生とは言えないのです。

とすれば、講習会に初めて参加した生徒の親に対しては、短くても構わないので簡単なお手紙を差し上げるのが効果的です。内容は講習会中の生徒の様子など、どんなことでも構いません。とにかく、先生がその生徒のことを一生懸命に応援している雰囲気が伝わるよう工夫してください。そんなちょっとした気配りが、保護者からの先生に対する信頼を高めてくれるのです。

～サポマガ 2010年7月号より～

★

☆ «eトレ最新情報»

◆◇ 中学英語・数学 『入門』編 単元追加プログラム リリース ◇◆

サービスパック51からリリースが始まる、中学英語・数学『入門』編の一部単元を夏期講習でお使いいただけるよう、単元追加プログラムをホームページにアップいたしました。

英語入門は、be動詞、一般動詞(1・2人称)、数学入門1年は正負の数、文字式、方程式など、2年は式の計算、連立方程式など、3年は因数分解、平方根、2次方程式などの単元が追加されます。

また、eトレ資料内に、『入門』編を使った学習計画テンプレートも追加されます。学習計画テンプレートを使えば、夏期講習で次のようなコースを簡単に実施することができます！

- 英語入門 『be動詞(1・2人称) 基礎コース』
- 英語入門 『一般動詞(1・2人称) 基礎コース』
- 数学入門 『1年 正の数と負の数 基礎コース』
- 数学入門 『2年 式の計算 基礎コース』
- 数学入門 『3年 平方根 基礎コース』

基礎固めや苦手分野の克服、先取り学習などさまざまな用途に使える

『入門』編を、夏期講習からぜひ活用ください。

◆◇ 中学社会・記述問題対策リリース ◇◆

ユーザー様からの多くのご要望により、中学社会に記述問題対策が登場します。

資料を読みとって説明を求める問題、用語を説明させる問題など、高校入試で問われる記述力を高めるための新シリーズです。地理・歴史・公民分野あわせて約 10 単元分 100 題の豊富な問題量で、記述問題対策を徹底サポート！

★

☆ « 塾運営お役立ちコラム » ▽目指せ 100%! 夏期講習生囲い込み作戦

■夏期講習生囲い込み作戦！■

講習会での生徒集めは重要ですが、講習会に参加してくれた生徒を 2 学期から正式な塾生として迎え入れることは、さらに重要です。短期の講習会で生徒の心をつかむための、いくつかのポイントをご紹介します。

① 講習生と講師（塾スタッフ）の人間関係を確立しましょう
新しい生徒がその塾を好きになるかどうかは、先生たちとの人間関係が最も重要です。講習会中はできるだけ講習生中心に声かけをして、生徒と親しくなることを心がけましょう。

送迎時の声かけ・授業内での声かけ・学習相談（カウンセリング）等のチャンスを逃さないようにしましょう。

② 講習会の成果を実感させましょう
短期の講習会日程では直接の学習成果は見えにくいものですが、「講習会で勉強した」という実感を持たせることなら簡単です。

教室内に確認テストの結果を掲示したり、講習会のテキストを早めに提出させて「修了書」などを発行したりして、講習会に参加した満足感を持たせるように工夫しましょう。

③ 2 学期への期待を持たせましょう
学校別の定期テスト対策や入試対策など、2 学期のスケジュールやイベントを早めにアナウンスしましょう。その他、昨年の塾生の入試実績などもしっかりとアピールして、『2 学期からでも成績は伸びる』という期待感を持たせましょう。

■保護者への対応も忘れずに！■

重要キーワードは『報告』・『親身さ』・『期待感』。忙しい夏期講習期間ですが、講習会の生徒を取り込むためには、保護者への対応も忘れてはいけません。

① 『報告』
講習会の様子はしっかり保護者に報告しましょう。教室便りなどのほか、最近は携帯メールを利用して授業の様子を保護者に伝えている教室も増えているようです。

② 『親身さ』
保護者にとって一番魅力的な先生とは、「自分の子どもを気にかけてくれる先生」ではないでしょうか。ちょっとした空き時間などを利用して、保護者に電話で生徒の

様子を伝えたりして、『親身さ』をアピールしましょう。

③ 『期待感』

どんな親でも自分の子どもには大きな期待を持っています。三者面談などのときに、生徒への期待を言葉に出して伝えてみてください。生徒の励ましになるだけでなく、保護者の生徒への期待となり、そのまま塾への期待にもつながるのです。

いかがでしょうか。すでにこれらを実践されている先生方も多いかと思いますが、夏期講習前にもう一度ポイントを確認して、講習生の困り込みを成功させましょう！

～サポマガ 2010年6月号より～

★

☆ « 塾運営お役立ちコラム♪ » ▽学習計画テンプレートをご活用ください！

夏期講習の準備がいよいよ本格的に始まる時期ですね。

eサポートでは、講習に合わせて、すぐに使えるeトレ「学習計画テンプレート」をご用意しています。

ところで、みなさんeトレの学習計画機能やテンプレートはお使いですか。

今回は、eトレの学習計画機能とテンプレートの便利な使い方についておさらいしたいと思います。

まず学習計画機能は、個人ごとに学習する単元をあらかじめ登録しておくことができる機能です。通常は、チェック問題に合格したあと、そのまま進むか別の単元に進むかをその時点で決めます。

一方、学習計画機能を利用すれば、あらかじめ登録した単元に進みます。つまり、必要な単元のかたまりを一気に学習させることができるのです。

先生が学習内容をコントロールしたいときや、テスト対策など目的に沿って学習させるときなどに役立つ機能です。また、生徒がそのときの気分で学習する単元を変えてしまう「つまみ食い学習」も防げるので、成績アップの効果も大きいのです。

さらに便利に学習計画機能を使うために、「学習計画テンプレート」があります。これは、作った学習計画をテンプレートとして保存しておき、複数の生徒にあてはめて使うことができる機能です。

たとえば、定期テストなどでは、何人もの生徒が同じ学習内容になるわけですから、個々に学習計画を作る必要はありません。「〇〇中1年1学期期末数学」という学習計画をテンプレートとして保存しておき、必要な生徒に学習計画として当てはめるのです。

また、このテンプレートは複数のeトレパソコンで共用することもできます。テンプレートを取り出し（エクスポート）、別のパソコンに取り込んで（インポート）使えるのです。

eサポートでは、夏期講習でよく使う単元をピックアップした「夏期講習用テンプレート」を、中1・中2・中3の各教科でご用意しています。そのまま学習計画として使うだけでなく、必要に応じて学習単元を編集することもできます。

学習計画機能やテンプレートの活用方法については、eサポートまでお気軽にメールやお電話でお問い合わせください。